

山形県農業情報サイト保守管理等業務委託仕様書

1 業務の概要

「自立した農業者の育成支援」を目的に、農業技術情報、農業気象情報等の農業生産に関わる情報を提供するウェブサイト、山形県農業情報サイト「やまがたアグリネット」（以下、「アグリネット」という。）の保守管理等の業務を行う。

2 業務の内容

別記「業務詳細」及び関連書類（「システム設計書」、「プログラム説明書」、「システム構成図」、「サイト構成図」、「サーバ構成図」及び「サーバシステム全体の管理マニュアル」）に基づき、以下の業務を遂行すること。

なお、上記の関連書類は、県が受注者に貸与するものとし、委託期間終了後、受注者は県に返還しなければならない。

(1) 公開基盤の保守管理

アグリネットの公開基盤として、運用、保守管理を行うこと。

(2) Webシステムの保守管理

- ① アグリネット全体のWebシステムについて、円滑かつ安定して利用できるよう保守管理を行うこと。
- ② Webシステムに障害が発生した場合は、直ちに県に連絡するとともに、速やかに必要な対策を取り復旧を図ること。この場合、被害が甚大で緊急を要するときは夜間帯・休日においても同様とする。

(3) 各種情報の購入とデータベースの保守管理

- ① 気象情報等の必要な情報を民間の気象会社等から購入すること。
- ② ①で購入した情報に基づき、各データベースの更新を行うこと。
- ③ その他、アグリネットのデータベースシステムが円滑かつ安定して利用できるよう保守管理を行うこと。

(4) データのバックアップ

現システムのデータバックアップを行うこと。

(5) 業務の引継ぎ

- ① 前受注者である日本・アルカディア・ネットワーク(株)から、業務に関して十分な引継ぎを受けること。
- ② 委託期間満了後は、次期受託者に対し、業務に関して十分な引継ぎを行うこと。また、県及び次期受託者から業務に関し照会があったときは、それに応じること。なお、当該期間は、委託期間満了後2か月とする。

(6) 情報管理

業務上知り得た個人情報等各種情報について、漏えい、滅失、事故等の予防に十分に留意し、その管理を徹底すること。

3 委託期間

保守管理を委託する期間は、令和7年4月1日から令和10年3月31日までとする。

4 費用負担等

業務に必要な経費（交通費、業務場所及び業務実施に必要とする機器、指定する各種情報の購入費用、ドメイン管理費用、AWSサーバ費用、CMS-8341のソフトウェア費用及びその他必要なソフトウェア等に関する費用等の経費を含む。）は原則として委託業務に含むものとする。

5 納入物

(1) 山形県農業情報サイトデータ

契約期間終了日におけるアグリネットのシステムプログラム及びコンテンツ一式のバックアップデータ（各1部）を契約期間終了日から10日以内に、農林水産部農業技術環境課に提出すること。

(2) やまがたアグリネットシステム設計書等

システム等に変更があった場合は、「システム設計書」、「プログラム説明書」及び「システム構成図」等に変更箇所を記述し、変更があった日から10日以内に、農林水産部農業技術環境課に提出すること。

(3) 業務実績報告書

別記「山形県農業情報サイト保守管理等業務 業務詳細」に記載する業務実績報告書を毎月、翌月10日までに農林水産部農業技術環境課に提出すること。

6 その他

- ① 業務実施にあたり、県が特に必要と認めた場合は、受託者との合意により本仕様書の一部について追加、変更ができるものとする。
- ② 上記の各項目に定めるもののほか、業務の遂行上必要となる事項については、県が別に指示し、または協議のうえ実施するものとする。
- ③ 受注者は、従事者の雇用にあたっては、労働基準法、最低賃金法及び労働安全衛生法等の労働関係法令を遵守すること。

別記「山形県農業情報サイト保守管理等業務委託 業務詳細」

1 公開基盤の保守管理

アグリネットの公開基盤は、AWSに構築されている既存の構成を引き続き利用すること。サーバシステムの保守管理は以下のとおりとする。

- ① ドメインの維持管理
- ② アクセス負荷への対策
ページビュー数が 50,000 件/日であっても支障なく動作すること。アクセスが集中した時等にも CDN (Contents Delivery Network) 等により安定的に閲覧可能にすること。
- ③ サービスレベルは、一ヶ月単位で 99.9%以上を満たすこと。
- ④ サーバの不要ポートの閉鎖、ポート監視プログラムの導入
- ⑤ 不正アクセスの防止、不正アクセスが発生した際の影響の緩和
- ⑥ セキュリティーモジュール導入 (systemd・firewalld・SELinux等)
- ⑦ 不正プログラム対策ソフトウェアの導入及び運用
- ⑧ OS及びソフトウェアへのセキュリティパッチ適用
- ⑨ デジタル証明ライセンス及びウェブサイト全体における SSL (TLS) による通信の暗号化への対応
- ⑩ 電源管理を含めた 24 時間保守
原則として 24 時間稼働とし、長時間に及ぶ停電時でも自家発電への切り替えなどにより 24 時間以上電源を供給し、サービスを停止させないこと。ただし、メンテナンス等のためやむを得ず本システムを計画停止する場合は、原則として平日 8:30~17:15 以外の時間帯に実施するものとする。
- ⑪ 定期点検の実施
 - ・各種サーバ(AWS)のリソース使用状況確認
 - ・各種サーバ(AWS)のセキュリティ状況確認(アップデート最適化)
 - ・バックアップ状態確認
 - ・各種アプリケーション、サービス稼働確認
- ⑫ 常時ミラーリングを行い、本番環境に何らかの障害が発生した時にミラー先が稼働すること。
- ⑬ バックアップ
1 日 1 回以上、フルバックアップ又は差分バックアップを取得すること。ただし、取得するバックアップが差分の場合は、1 週間に 1 回以上、フルバックアップを取得しなければならない。取得したバックアップは 3 世代分以上を保存しておくこと。
- ⑭ アクセスログ管理
1 年間以上保存すること。
- ⑮ 通常の保守管理を超えるプログラムの修正が必要な場合は、県と内容を協議し、業務を行うものとする。

2 Webシステムの保守管理

コンテンツマネジメントシステムは、現在利用している CMS-8341 を引き続き利用すること。保守管理は以下のとおりとする。

- ① システム稼働確認
サーバの死活監視を 5 分おきに行うこと。
- ② 各コンテンツのレスポンスの監視及び必要に応じた改善
- ③ 提供されるデータの仕様変更等に伴う調査、修正
- ④ システムの不具合修正、障害発生時の調査・問題の切り分け及び復旧作業等

- ⑤ 運用上の変更等により、ページデザイン、レイアウト、コンテンツマネジメントシステム等の変更が必要となった場合、その修正を行うものとする。ただし、新たなシステム開発は含まないものとし、内容については県と協議し、業務を行うものとする。

3 各種情報の購入とデータベースの保守管理

(1) 購入する情報は以下のとおりとする。

① 気象情報

「気象情報システム（あぐりんウェザー）」で使用する以下の気象データについて、民間の気象会社等から購入し、データの更新等を行うこと。購入先は、現在の気象データ購入先である（株）ライフビジネスウェザー（LBW）とする。また、データの二次利用を行うため、データはサーバ内に蓄積すること。

【購入する情報項目】

データ項目	詳細項目	表示場所（参考）	更新タイミング
短期予報		あぐりんウェザー トップページの4 地点の予報	5～22時まで、毎時10分
週間予報		あぐりんウェザー トップページの4 地点の予報	11,17時30分
アメダス	各地点データ	各アメダスページ	毎時15,20,30,45分
	4要素観測地点リスト		
	積雪観測地点リスト		
	4要素観測地点リスト 更新管理ファイル		
	積雪観測地点リスト 更新管理ファイル		
注意報・警報	注警報データ	注意報・警報	5分おき
	細分区域コード表		
	細分区域コード表更 新管理ファイル		
台風情報	データ更新情報ファ イル	台風情報	10分おき
	台風データ(号ごと)		
	台風画像データ (号ごと)		
スポット予報 ※LBWの独自予報 (他社の場合は、 同等以上の情報量 とする)	1時間天気	ポイント予報 (合併前市町村を 含む43地点)	6,11,18,23時の0,30分
	1時間気温		6,11,18,23時の0,30分
	1時間降水量		6,11,18,23時の0,30分
	1時間湿度		6,11,18,23時の0,30分
	1時間風向		6,11,18,23時の0,30分

データ項目	詳細項目	表示場所（参考）	更新タイミング
	1時間風速		6,11,18,23時の0,30分
	1時間紫外線		6,11,18,23時の0,30分
霜情報※LBWの独自予報（他社の場合は、同等以上の情報量とする）	霜情報フラグ	霜予報 （霜の被害がある時期のみ表示）	16,18,20時の5,15,30分
	霜情報コメント		
実況天気図		天気のとぼ	2,8,14,20時の5,35分
予想天気図		天気のとぼ	8,17時の5,35分
衛星画像		衛星画像	毎時45,55分
東北南部レーダー画像		レーダー	毎時9,19,29,39,49,59分
レーダーアメダス	降水短時間予報 実況～6時間後	レーダーアメダス	毎時25,30,40分
天気のとぼ		天気のとぼ	8,17時の5,35分

実際の表示、画像等はあぐりんウェザーを参照すること。

② 農薬情報

連携機能の「病害虫診断防除システム」における農薬情報については、（社）日本植物防疫協会からデータの送信を受け、速やかに更新等を行うこと。なお、この農薬情報データは、県が（社）日本植物防疫協会から購入するので、受託者が購入する必要はない。

③ 気象観測データ

「農作業アラート」で使用する気象観測データについて、民間企業等と3ヶ月間のAPI利用契約を締結して、データの更新を行うこと。API利用契約の締結先は、現在の締結先である（株）farmoとする。

(2) 保守管理（購入データの仕様変更等に伴うシステムの改修を含む。）を行うデータベース及び独自サイト・独自システムは以下のとおりとする。

① データベース

- ・会員情報データベース
- ・気象データベース
- ・農薬データベース
- ・病害虫図鑑データベース
- ・病害虫防除基準データベース
- ・その他生産技術情報等各種データベース

② 独自サイト・独自システム

- ・山形県米の図書館
- ・米づくりQ&A
- ・図解やまがたの米づくり
- ・さくらんぼナビ
- ・農作業アラート

4 業務報告

本システムの運用状況を把握するため、毎月の委託業務の履行実績について業務実績報告書を提出すること。業務実績報告書の報告項目は次のとおりとする。

- (1) 問い合わせ対応
運用に関する問い合わせの内容、当月発生件数、回答件数
- (2) バグ障害対応
障害及び保守に関する発生件数、対処・保留件数
- (3) インフラ稼働状況監視結果
CPU負荷率、HDD使用量、回線トラフィック等の稼働状況に関する監視結果とインフラ増設等の提言
- (4) 死活監視結果
- (5) バックアップ
バックアップ、リカバリを行った場合の実施状況
- (6) 問題・課題
運用上発生した問題・課題に関する対応状況
- (7) 現バージョンのセキュリティパッチの適用
セキュリティパッチ一覧、非適用パッチがある場合はその理由
- (8) 不正アクセス警告発生・処置状況
- (9) ドキュメント管理
ハードウェア・ソフトウェア構成やシステム保守による機能等の変更に関するドキュメントへの反映状況
- (10) その他
システム構成、体制、手続き等に関する提言

5 その他

- (1) アグリネット独自ドメイン（agrin.jp）を維持すること。
- (2) Google Analyticsまたはこれと同等以上のアクセス解析機能の提供を行うこと。
また、Google Data Portal等でアクセス解析情報のレポートを作成できるようにすること。
- (3) メーリングリストを含めたメールサーバ環境を提供し、その保守管理を行うこと。
- (4) アグリネットの旧サイトの運用を行い、旧サイトの内容を県の職員のみが閲覧可能とすること。旧サイトは日本・アルカディア・ネットワーク㈱のサーバ内に設置されているので、受注者が日本・アルカディア・ネットワーク㈱以外の場合は、日本・アルカディア・ネットワーク㈱にサーバの利用料を支払い、運用を行わせること。
- (5) 県担当者からのアグリネットに関する問い合わせに対応すること。